

オンライン

経営者のための決算書×管理会計入門

決算書は“過去の通知表”、管理会計は“未来の羅針盤”。

中小企業が成長を続けるためには、経営者自身が数字を正しく読み、経営判断に活かす力が不可欠です。本セミナーでは、簿記の知識がなくてもわかる「決算書の読み方」、利益を残すために必須の「管理会計の基本」、具体的な活用法について事例を交えてわかりやすくお伝えします。

日時	11月10日(月) 13:30~16:30	会場	Zoomを利用したWebセミナー  受講者1名につき1台のPC端末をご用意ください
対象	経営者・経営幹部・管理職	定員	35名
受講料	お一人さま 8,800円(税込)	持ち物	筆記用具、テキスト
カリキュラム	講師		

- 数字は経営の武器になる～経営者が数字に強くなる理由～
 - 「勘と経験」から「勘と検証」へ
 - 決算書が読めると何がわかるのか？
 - 財務会計と管理会計の違いとは？
- 決算書をこう読む！経営者が押さえるべきポイント
 - 損益計算書(PL)の読み方：
5つの利益の見方と重要な利益とは？
 - 貸借対照表(BS)の読み方：
健全性はどこで判断する？
 - キャッシュフロー計算書(CF)：
利益が出てもお金がない理由
 - 「経費を減らす」は本当に正解か？
- 利益をコントロールする！管理会計の基本
 - 管理会計とは何か？財務会計との違い
 - 「部門別・商品別採算」の基本的な考え方
 - 粗利率・限界利益・損益分岐点の考え方
 - 逆算型の利益設計「目標から利益を設計する方法」
- 売上目標・予算の作り方
 - 1年後から3年後の事業計画を作成する考え方
 - ワーク形式

むすびパートナー

代表

のむら しゅういち

野村 修一 氏

■ 経営戦略コンサルタント

信用金庫・税理士事務所・建設業・障害者介護・製造業の5社に勤務。

金融、税務、会計、人事労務、許認可、不動産取引などを経験。30年の勤務期間のうち20年間は総務部長として、会社のお金と人に関する責任者を担当。特に建設業界では建設業法、入札関係、経営事項審査などの実務経験が豊富。金融機関の経験から資金調達や無担保・無保証人融資を実現。税理士事務所の経験から節税や保険活用にも強みを発揮。



お申込み方法

①十六総研のWebサイトにアクセス

十六総研 セミナー

検索

www.16souken.co.jp



②セミナーお申込みページからお手続き

※お申込みフォームは、弊社が契約する外部サイト（スパイラル株式会社）に移動します。

③受付完了メールの受信・確認

※届かない場合はお手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

ご受講にあたって

- Zoom を利用しますので、事前にインターネット接続可能なパソコンをご用意ください。
 - パソコンに、カメラ・マイク・スピーカーの機能が搭載されていない場合は、別途ご用意ください。
 - ブラウザから参加いただくか、Zoomのホームページからアプリをダウンロードしてください。
- 詳しくは、弊社ホームページ(セミナーページ)の「Zoomマニュアル」をご覧ください。

詳しくは下記までお問い合わせください

058-266-1916

月～金/9:00～17:00

(祝・休日および12/31～1/3を除く)

人と、地域と、未来をむすぶ



十六総合研究所

16FG